

2012年度

# 研修総点検セミナー



自社に適した研修がわかる・つくれる

企業組織の中核となる経営基盤を構成するのは、他ならぬ優秀な「人材」です。さらに活躍してもらうには、普段の業務を通じた仕事での教育訓練(OJT)はもちろんのこと、魅力あふれる研修(Off-JT)を実施する必要が不可欠です。しかし、経済環境が激変した現在、多くの企業組織が研修の改善、抜本的見直しを迫られています。また、研修の種類や方法はさまざまですが、「ミッション達成や収益向上に貢献する」ことが研修の最終的な目的であることは、疑問を挟む余地はありません。

本セミナーでは経営の観点も視野に入れ、効果的な研修体系、研修プログラムの策定・実施などを構築します。そして、豊富な経験を有する研修講師が人材育成論や人的資源管理論などに立脚して、研修に関する総点検の着眼点を、昨今の人材育成トピックスを含め解説します。

研修がマンネリ化  
している…

研修費用がかかり  
すぎている…

研修スタッフが  
足りない…

研修内容が自社の課題と  
合致しているのだろうか？



研修の効果が  
上がらない…

研修で学んだことを  
仕事で活かしてほしい

今までの研修内容では  
現状の問題を解決する  
ことは難しい

研修内容でお困りのことはありませんか？

**講師** 公益財団法人 日本生産性本部 主席経営コンサルタント 木下 耕二氏

清涼飲料メーカーを経て、2000年から経営コンサルタント。経営戦略、CS・マーケティング、業務改善、能力開発、収益・財務など幅広い視点から顧客と共に競争優位性、収益性のアップに邁進、現在に至る。

「企業の人材育成は経営に役立つべき」「経営幹部・社員の能力・態度が企業の命運を左右する」との信念から、人材育成目的の明確化、研修予算の獲得検討、人材育成系の構築など、研修全体の上流工程から積極的に関与してきた。自ら講師を務める研修では、経営コンサルタントとしての経験と人材育成に関する原理・原則、理論との融合により、数多くの状況に応じた引き出し(持ち駒)から適切な指導を行う。

**開催日** 2012年11月 2日(金) 10:00~17:00

**ところ** 中部マーケティング協会 伏見東会議室(豊島ビル11階)  
〒460-0003 名古屋市中区錦2-15-15(豊島ビル)

**対象** 人材育成・教育研修担当者、管理職、役員、労働組合役員、執行役員

**参加費**

|           |         |
|-----------|---------|
| 会員企業・労働組合 | 19,950円 |
| 一般企業・労働組合 | 29,400円 |

(参加費には消費税・資料代を含みます。)



●地下鉄「伏見」駅1番出口より徒歩2分  
●駐車場はございません



財団法人中部生産性本部・中部地方労働組合生産性会議

| プログラム |                                                                                                                                                        |     |                                                                                                                                      |
|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| I     | 人材育成の意識・目的                                                                                                                                             | III | 4) インストラクション方略の開発<br>課題分析、研修のストーリー作り、チャンク<br>方略フレームワーク：導入－展開－まとめ、ガニエの教授事情、経験学習<br>研修方式：講義、会議、グループ討議、実習、ロールプレイ、事例研究<br>質問技法：全体、指名、リレー |
|       | 1) 経営の観点－経営戦略・計画の実現－<br>人材育成施策と人事制度を関連付け、<br>中期経営計画とのリンケージ<br>2) 個人の観点－生涯学習への貢献－                                                                       |     | 5) 研修環境<br>会場レイアウト、机・椅子、小物、五感（視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚）<br>6) インストラクター<br>立場、資質、経歴、風貌                                                          |
| II    | 人材育成体系の整備                                                                                                                                              | IV  | 研修の実施<br>受付・誘導、資料の配布、講師へのフィードバック                                                                                                     |
|       | 1) 人材育成体系とは<br>人材とは・育成とは・体系とは、人材育成体系の必要性<br>2) 人材育成体系設計のプロセス<br>精緻&簡易設計モデル、現状分析・期待する<br>人材像の明確化（目標の設定）、人材育成体系の設計                                       |     | 研修の評価<br>1) 測定と評価<br>2) 研修効果の測定<br>効果測定方法の色々、効果の「分かる化」、効果を高めるには                                                                      |
| III   | 研修プログラムの設計                                                                                                                                             | V   | 人材育成トピックス<br>1) 企業における人材育成の動向<br>2) トピックス<br>OJTかOFF-JT、選抜、経験学習、脱MBA、<br>受講者主体、内製化、アクションラーニング等                                       |
|       | 1) 研修プログラム設計のプロセス<br>PDCA、インストラクショナル・デザイン<br>2) 現状の分析<br>人材育成ニーズ（期待される資質・能力・スキル等）の明確化<br>人材育成キーワードの発見<br>3) 研修目標の設定<br>目標設定・評価条件・達成基準、前提行動<br>研修評価との連動 |     | 質疑応答                                                                                                                                 |

(財)中部生産性本部 行(FAX:052-221-1265)

2012 年 月 日

## 2012 年度 研修総点検セミナー【参加申込書】

フリガナ  
組 織 名

〒

所 在 地

TEL ( )

—

FAX ( )

—

下記の通り参加申込みをいたします。

※請求書は下記 1 の方へご送付いたします。

|   | 所属・役職 | 氏名（フリガナ） |   | 所属・役職 | 氏名（フリガナ） |
|---|-------|----------|---|-------|----------|
| 1 |       | フリガナ     | 3 |       | フリガナ     |
| 2 |       | フリガナ     | 4 |       | フリガナ     |

※事務局記入欄 ( 19,950 円 ・ 29,400 円 ) × 名 請求日 / No.102012

### 【お願い事項】

- ◆お申込み受付後、参加申込 1 の方宛に、請求書・参加証（申込人数分）をご送付いたします。参加費は、11月1日（木）までに下記指定銀行へお振り込み願います。なお、お支払いの際に発生します振込手数料はお客様にお願いいたします。
- ◆10月29日（月）以降の参加取消しの場合、参加費は返金いたしかねます。代理の方のご派遣をご検討願います。
- ◆講義内容の録音、写真撮影はご遠慮願います。
- ◆申込み期限：2012年10月26日（金）

### 振込銀行・口座番号【口座名義／財団法人中部生産性本部】

三菱東京UFJ銀行鶴舞支店 普通 No. 1603808 東海労働金庫本店 当座 No. 0000513  
愛知銀行本店 当座 No. 0002652 中京銀行本店 当座 No. 0112404  
名古屋銀行上前津支店 当座 No. 3116132 リソナ銀行名古屋支店 当座 No. 0494096  
大垣共立銀行名古屋支店 普通 No. 0913545

### ※個人情報の取り扱いについて

1. 参加申込みでご提供いただいた個人情報は、当本部の個人情報保護方針に基づき、安全かつ厳密に管理いたします。2. 個人情報は、本セミナーの参加申込みに関する事務手続きのみに使用します。ただし、当本部からのセミナーや講演会などのご案内に使用場合があります。3. 個人情報は、第三者に開示・提供・預託することはありません。4. 個人情報の開示・訂正・削除は担当までご相談ください。

【お問い合わせ】財団法人中部生産性本部 (http://www.cpc.or.jp)

〒460-0008 名古屋市中区栄2-10-19 名古屋商工会議所ビル6階

TEL (052) 221-1261 FAX (052) 221-1265 担当：雲井・堤